



2025年6月3日

各位

会社名 ポート株式会社
代表者名 代表取締役社長CEO 春日博文
(コード番号：7047 東証グロース・福証Q-Board)

問い合わせ先 常務執行役員兼 辻 本 拓
財務IR部長

TEL. 03-5937-6466

投資家Q & A

2025年5月

2025年5月に機関投資家様・個人投資家様より頂戴した主なご質問とその回答についてレポートいたします。

本開示は投資家様への情報発信の強化とフェアディスクロージャーの観点より、毎月第2営業日に開示を予定しております。また、理解促進のために一部内容の加筆修正を行っております。

Q. 2025年3月期第4四半期は、会社としてどのような評価をしていますでしょうか。

A. 第4四半期において人材領域、エネルギー領域ともに事業状況としては順調な結果と評価しています。人材領域では、就職活動の早期化影響もあり、人材紹介の需要期が前倒しされている中で、人材紹介件数が前年同期比+55%増加と大幅に伸びています。また、エネルギー領域でも最需要期においてマーケティング投資を強化しながら総成約件数を前年同期比+44%と大幅に増加させることができました。一方業績としては、就職活動の早期化影響により人材領域の人材紹介において入社前辞退率が想定以上に悪化したことがEBITDA、営業利益の計画比未達の主な要因となっております。入社前辞退率の悪化については、今期計画において保守的に設定するとともに、辞退防止に向けた対応施策の取り組みも行っております。

Q. 今期2026年3月期業績計画において利益成長率が売上成長率に比べて低くなっている要因を教えてください。

A. 2025年3月期までのストック利益の着実な業績貢献結果を踏まえて、増収増益を前提に将来利益の獲得を最優先していることが、2026年3月期の業績計画において売上収益増収率+28%に対して、EBITDA増益率+21%となっている主な要因となります。具体的には、2026年3月期において将来利益を+50%増加の28億円で計画しておりますが、仮に将来利益の増加幅を+30%とした場合にはEBITDA及び営業利益が4億円増加することとなり、EBITDA、営業利益の増益率は+30%水準となります。

Q. 入社前辞退率の上昇要因について教えてください。また、今期（2026年3月期）においても更なる悪化が見込まれるのでしょうか。どのような対策を考えているのでしょうか。

- A. 入社前辞退率の上昇要因は、就職活動早期化により就活生の内定承諾時期が早まっているために内定承諾後から入社までの期間が長くなっていること、また採用競争激化で売り手市場でもあることが影響しています。辞退率の上昇を踏まえ、2026年3月期の業績計画には辞退率について2025年3月期実績を反映させて保守的に見込んでおります。また、対策としては内定者フォローの体制強化として、内定者フォロー専門のグループ新設や、内定承諾書の記載内容のブラッシュアップを行う予定です。

Q. 2025年3月期第4四半期の決算説明資料にて、人材領域のKPIとして開示している成約支援人材の「キャリアアドバイザー」と「リクルーティングアドバイザー」の違いについて教えてください。また、キャリアアドバイザーの戦力化タイミングや離職率の動向についても教えてください。

- A. キャリアアドバイザーは就活生の就職活動をサポートする担当者であり、リクルーティングアドバイザーは求人企業に対する営業担当者です。キャリアアドバイザー、リクルーティングアドバイザーともに増員を図り、人材領域の成約支援人材全体で2026年3月期は前年同期比40～50%の増員を予定しています。キャリアアドバイザーは4月入社の新卒社員を中心に増員を行い、每期第3四半期には本格的に業績へ寄与（戦力化）しています。離職率についてはキャリアアドバイザーを含めて全社的に低減傾向にあります。

Q. 2025年3月期第4四半期における外注費の増加要因について教えてください。また、今後も増加傾向が続いていくのでしょうか。

- A. 需要期の第4四半期を中心に外注費が増加している要因は、エネルギー領域及び新規領域（カードローン事業）でのマーケティング投資強化によるものです。特にエネルギー領域においては既に当社は個人向け電力成約支援において国内No. 1のポジションにありますが、シェア拡大の余地は非常に大きく、市場シェア拡大の好機であると考えております。そのため、積極的にマーケティング投資を強化することで総成約件数の拡大を図っております。また、総成約件数を拡大させながら、将来利益（ストック型の契約）を積み上げており、着実にストック利益としての計上を拡大させることができっております。
- 外注費にはそのためのマーケティング費用が多く計上されており、今後も売り上げ拡大に伴い金額は増加していくものの、比率自体が更に増加し利益率が低下していく訳ではございません（売上の拡大に寄与するものになります）。

会社概要

会社名 : ポート株式会社
代表者 : 代表取締役社長CEO 春日博文
所在地 : 東京都新宿区北新宿2-21-1新宿フロントタワー5階
設立 : 2011年4月
資本金 : 2,421百万円 (2025年3月末時点)
URL : <https://www.theport.jp/>

■本件に関するお問い合わせ

ポート株式会社：IR担当

コーポレートサイト：<https://www.theport.jp/>

E-mail：ir@theport.jp TEL：03-5937-6731

※当社ではリモートワーク制度を導入しております。
お電話が通じにくくなる場合がございますので、
お問い合わせはE-mailまでお願いできますと幸いです。